

職

員

紹

介



今月は、広報・イベント委員の職員紹介を行います！

①子供の頃の夢は？

②趣味・特技は？

③なぜこの仕事を選んだか？

…の3つの質問に答えて頂きます。



①とにかく仕事は何でもいいので自分で稼いで好きなものを腹一杯食べることが夢でした。



①電車の運転手になりたかったです。小田急口マンスカーやブルートレインが大好きでした。



①田舎の小学校は良い先生ばかりで、夢は先生になる事でした。でも私立高校で化学の若い先生が「給料安くて大変で教師はやるもんじやない。」が口癖で、先生の夢は消えました。

好きです！今は乗っていませんが…この見た目ですが、スノボが得意（だと自分では思っています）

③今年は広報・イベント委員長という大役を任されてしまいました。何事にも試行錯誤ですが、手探りでも確実に前進していけるように努力邁進していきたいです。

主に接客業を経て、三十代で介護職に転職しました。人とかかわりの中で学び、成長していけることの喜びを感じています。経験も浅くまだまだこれからですが、誠実に入居者の皆様と大切な時間を共に過ごして行ければと思っています。



②テニスが好きです。週1〜2回楽しんでます。野球も社会人サークルでプレーしています。カラオケも大好きです。なんとピアノも弾けちゃったりして。器用貧乏なんですね。

③人と接する仕事、人の役に立てる仕事が出来ると考え、この業界に入職しました。受付近くに席があるので、笑顔で皆様をお迎え・お送りできるようと心掛けています。

職種が事務なので、やはり数字がきちんと合った瞬間は快感です！縁の下力持ちとして、職員の皆様が気持ちよく・安心して働けるよう、ミスなく会計ができるよう、小さな配慮を忘れずにいたいと思っています。



③介護職で心掛けていることが2つあり、1つ目は「自分自身が、又は自分の父母や子供が入居者だったとしたら、自分自身や家族の立場でみて、納得や満足できるサービス内容を提供できるように。」2つ目は「現状介護職は、入居者を想い、やりたい事や、やらなければならぬ事が全部で十あつたとしても、時間・人員等々の制約の中、悔しいけど出来るのは七。状況等に応じ正しく取捨選択し、それでも顧客満足度が高く維持されるように。」です。いずれも、初めて介護の仕事に就いた時に、指導を受けた先輩から教えて貰った内容です。

編集後記

十月半ばの晴天、3EFユニットでは104才を迎えたA様とその娘様をお誘いし、他数名の入居者とスタッフで、井の頭公園への外出レクを企画しました。リス園では、なんとユニットリーダーIのキュートなヒップに、ちゃんちょり〜んとリスくんが(笑)！ほっこりハプニングでした。

はっと気が付けば今年も残りあと僅か。耳を澄ますと、そう遠くないところから師走の足音も聞こえてきそうです…思い残すことなく、気持ちよく一年を〆括りたいものですネ！



晴雲秋月

H28.10月号

◆発行日◆H28.10.20

◆編集・発行◆
社会福祉法人さわらび会
特別養護老人ホーム
秋月 広報委員会

◆住所◆177-0045
東京都練馬区
石神井台6-1-11

◆電話番号◆
03-5935-8928

「晴雲秋月」とは…心に汚れがなく澄み透っている例え。「晴雲」は晴れた空に浮かぶ白雲、「秋月」は秋の澄んだ空にかかる雲の意。



1EFユニット職員 野村家の美人姉妹♪
ゆいちゃんとみゆちゃん♡

食欲の秋 手作りおやつ

1EFユニットでは、手作りのたこ焼きで皆様をおもてなし！職人並みの器用さでスタッフがたこ焼をくるくるとひっくり返すと、歓声が上がります。ソースとかつお節のいい匂いに、皆様いつも以上に召し上がった様子でした。

皆で食卓を賑やかに囲むのは、やっぱり楽しいですね！



芸術の秋 手しごと倶楽部

夏から始まった広報・レクリエーション委員会主催の「手仕事倶楽部」では、折り紙やちぎり絵等、手芸・工作の活動を月1回皆様にご案内しています。

9月は、秋月祭に向けて、看板作りを実施しました。ねー！等、皆様真剣に取り組み、楽しんでいらしたようです。出来上がりをお楽しみに！

活動は第4月曜日の午後、次回ハース作りを予定しています♪



長寿の秋 世代間交流！

今年も敬老の日には、各ユニットで工夫をこらして皆様の健康と長寿をお祝い致しました。

保育園からもプレゼントを持って園児さんが遊びにきてくれたり、運動会の総練習に応援に出掛けたり…ちびっ子たちに元気と笑顔を貰い、「また来てね！」と心を込めてあつゝい握手を交わす皆様なのでした。



過ぎ去りし夏も盛沢山でした！

すっかり秋も深まりましたが、せつかなので夏のイベントもご紹介！盆踊り、流しそうめんゲーム等盛り沢山だった夏祭り、スイカ割に花火、かき氷作り…と、涼を感じさせる様々なイベントで、皆様元気に猛暑を乗り越えていただいたようです。過ぎてしまえば恋しくなる夏の暑さ…来年が待ち遠しいですね！



施設長考



すっかり秋めいてまいりました。日中の寒暖の差も大きい季節の変わり目ですが皆様、体調は崩していないでしょうか？上手に衣服や室温の調整やこまめな空気の入れ替えを行い、快適な環境を作りましょう！

さて、まだまだ記憶に新しい七月の家族懇談会に続き、十一月には秋祭りの開催を予定しております。日頃から、多くのボランティアの方々にお越しいただき入居者の皆様に楽しい時間を提供して下さっておりますが、この秋祭りは、年に3回企画しております大きな施設全体のイベントの一つです。こうした催しを開催するのは、日ごろ外に出る機会が少ない入居者の皆様に、非日常を感じて頂いたり、少しでも季節の雰囲気になれ、その移り変わりを感じていただく事が目的の一つです。

す。特別養護老人ホームの日常は、生活の場であるため、ともすれば変化のない単調なものになりがちなので、入居者の皆様が退屈に過ごすことのないように、イベント心を持って企画を考えています。

しかしながら、こういう試みが施設内だけでよいのか、とも思います。

ご家族のいらっしゃる方はまだしも、在宅で一人暮らしの高齢者の方は、どうしているのでしょうか。猛暑の夏や寒さの増すこれからの季節は、買い物に出るのでさえ苦痛かもしれません。又、暑さ寒さは感じるでしょうが高齢になるとその感覚も鈍つてくると言われています。

かつて、ショートステイのお迎えに行った先では、真夏にエアコンのない部屋で窓を閉め切り、コップ一杯の水を枕元に置いて何とか生活している独居のお年寄りもいました。まさに熱中症で倒れる一歩手前でした。

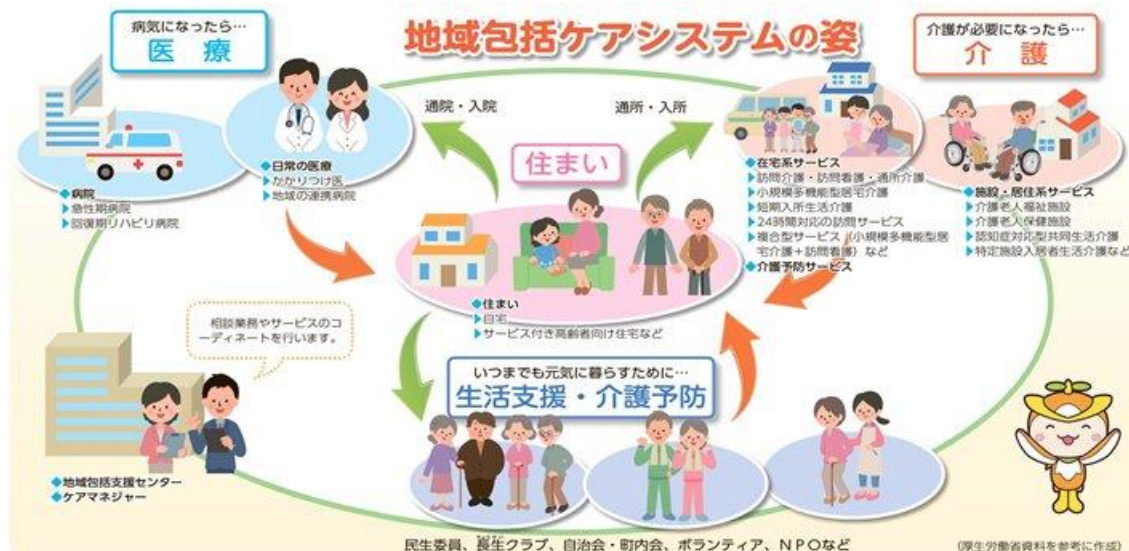
冬になれば、厳しい寒さが待っていますので、厚労省の推奨する地域包括ケアシステムを机上の空論ではなく実現しなくてはいけないと思います。

そして、節目にある伝統的な催しが、季節をただの暑さ寒さだけではない彩りのあるものにしてくれるのだと思います。在宅の独り暮らしの方にも、施設内での行事を開放して、多くの皆さんに楽しんでもらいたいところです。そんな試みが近い将来できたらよいなと広報・イベント委員会とも考えています。

これも特別養護老人ホーム一つの役割だと思っています。

まずは入居者の皆様の満足への取り組みが第一ですが、少しずつ地域にも出ていきたいと考えています。

皆様には、ご理解とご協力をお願いすると共に、一緒に入居者の皆様の支えていけたらと思いますので、よろしくお願い致します。



口腔リハビリテーション

多摩クリニックのご紹介



「口腔リハビリテーション」という言葉を耳にしたことがあるでしょうか？ざっくりと説明すると、病後・障害・加齢によって動きが低下した口の機能回復、またはこれ以上悪化させない予防の2つを指します。

『口の機能』なんて普段あまり意識することはありませんが、【食べること】（噛むこと、飲み込むこと）、【話すこと】：等、実は私たちの生活にとっても重要な役割を担っているのです。しかもそれは、姿勢の保持や筋肉の動きの滑らかさなどの面で、非常に密接に関わり合っています。

昨今話題になることが多くなった誤嚥性肺炎なども、こういった口の機能に何らかの問題が生じ、食べ物等が気管に入って炎症を起こしてしまうことが原因で起こります。

秋月でも、こういったことを日々のケアの中で意識しています。ご本人様の状態に対し、食形態は適切か？むせていないか？舌圧はどうか、声は出ているか？

食前に「パタカラ体操」等の口腔・嚥下体操を行うユニットもあります。

口腔内を清潔に保つことの重要性も指摘されており、嘱託歯科医の「お座歯科」が週に1回程度口腔ケアに入っている方もいらっしゃいます。咀嚼・嚥下の機能が低下し、ご希望がある場合には、「日本歯科大学口腔



←図①VE



←図②VF

リハビリテーション 多摩クリニック」という医療機関をご紹介させて頂く場合もございます。

多摩クリニックでは、VE(図①)嚥下内視鏡検査、鼻から喉まで内視鏡を入れ、飲食物を飲み込む瞬間や直後の残留具合を直視する)やVF(図②)嚥下造影検査、透視化で造影剤を飲み込み、その流れで口や喉の動きを調べる)といった、更に専門的な検査を行い、その上で食形態や口腔リハビリテーションのより個別的なご指示を頂いてケアに活かしていきます。VEの検査は往診でも実施できるので、ご本人やご家族の移動の負担もなく、多職種が検査に立ち会い、医師と直接やりとりしていくこともできます。実際に、胃ろうの方が、お寿司を召し上がる楽しみを味わえるまでに回復された事例もありました。

色々な方法をうまく使い、健やかな口の機能を長く維持していけるよう今後も職員一同努めて参ります！

ボランティアの皆様のご紹介

八〇十月に秋月にいらして下さったボランティアの方々です。

有難うございました！
またお待ちしております！



石神井台第二保育園の皆様



落語 淀川亭 重々様



アスク石神井台保育園の皆様



盆踊りの和太鼓



フラワーアレンジメント



上石神井琉球エイサー会の皆様

秋月では、趣味・特技を披露して下さったり、車椅子の清掃や洗い物お散歩のお手伝い等にご協力いただけるボランティアさんを募集しております。

詳細は施設長 井上・介護課長 藤井まで！